

春爛漫の4月、新年度が順調にスタートしています。
「何としても学力・体力・思いやり・感性を豊かに磨き
高める」を合い言葉として、授業や学習、学校生活、学校
行事、生徒会委員会活動、部活動などの学業に、大いに励
もうではありませんか。全本中生に期待をしています。



本中だより

令和5年4月号②

墨田区立本所中学校
校長 松井 隆



教育目標 『心豊かな たくましい本中生を育成すること』

《心豊かに たくましく》

豊かな感性と思いやりの心を培う文武両道の学力向上校を目指します。本校は、人間尊重の精神と社会貢献の精神を基調として、知徳体の志ある人間教育を眼目に、品格ある学校、静かな学校、きれいな学校、そして、今までできなかったことができるようになる学校を具現化します。そこで、持続可能な知識基盤社会において活躍し幸福な百年人生を実現するとともに、心豊かな人間性とたくましく生き抜く力をもった本中生を育成していきます。そのためには、次の3つの言葉を要とします。

改革；自己改革の情熱と、向上し挑戦する心

真理；真実を学ぶ心と、誠実な心

和合；和みのある豊かな感性と、思いやりの心

校 訓 『学びあう』

百年人生で生涯学習の時代です。学びあうことは、可能性を開花するとともに、どんな困難をも克服して、明るい社会と幸福な人生につながります。 墨田区立本所中学校

心機一転、挑戦と失敗から学ぶ

新学期、始業式と入学式を経て全校生徒457名がそろい、学校に活気が戻ってきました。

さて、標題の心機一転とは、辞書によると、「ある事をきっかけとして新たな気持ちや態度で事に臨むこと、明るい気持ちに切り替えてやり直すこと」とあります。中学生は皆、一人一人それぞれの可能性をもっています。しかし、自分にどんな可能性があるのかまだよく分からない段階にあり、中学生の今、自分の可能性を見付け、引き出し、伸ばすために学校で学びあうのです。失敗と成功を繰り返しながら学びあい、一步一步、今ま

でできなかったことができるようになるところが学校です。だから、失敗を恐れず挑戦する勇気をもつことです。更に、一生懸命に取り組む失敗しても挫けない心構え・身構えが大切です。

ある科学者は、「自分は実験に失敗したことはない。たとえ、実験が成功しなかったとしても、それは失敗ではなく、うまくいかない方法を1つ発見したのだ。」と言いました。このように、プラス思考で失敗から学ぶことができれば、正に失敗は成功のもとです。しかし、失敗から学ぶことは案外難しいものです。大概の人は、自分の失敗を自分以外の人

や物事のせいにする傾向があります。本当に素直な人というのは、単に従順というのではなく、他のせいにして物事を主体的に直視し、その克服のために、創意工夫する人のことです。だから、子供の時はもちろんのこと、大人になってからも、真に素直な人は伸びるのです。素直な人は、「お願いします、有り難うございました、お互いに礼」という学ぶ心をもっています。

新しい環境になった4月、心機一転、これからの学業に学ぶ心をもって素直に取り組んでいこうではありませんか。全本中生に期待をしています。【校長講話抜粋】

〇4月の主な予定をお知らせします

- 17日(月) 教育相談、生徒個人写真撮影
- 18日(火) 全国学力・学習状況調査(3)
教育相談
- 19日(水) 区中研全体会、腎臓検診1次
- 20日(木) 教育相談、歯科検診(2,3)
腎臓検診1次予備日
離任式リハ
- 21日(金) 離任式
- 23日(日) 海外派遣オリエンテーション
- 24日(月) 生徒会朝礼
- 25日(火) 墨田区学習状況調査
- 26日(水) 避難訓練
- 27日(木) 内科検診(1)
- 28日(金) 全国学力・学習状況調査(質問)
- 29日(土) 昭和の日 海外派遣研修

〇5月の主な予定をお知らせします

- 1日(月) 内科検診(2)
- 3日(水) 憲法記念の日
- 4日(木) みどりの日
- 5日(金) こどもの日

《5月の主な予定の続き》

- 7日(日) 区民体育大会(陸上競技大会)
- 8日(月) 安全指導
- 9日(火) 眼科検診、腎臓検診2次
- 10日(水) 開校記念日、腎臓検診2次予備日
- 13日(土) 土曜授業②
- 14日(日) すみだ教室(開校式)
- 15日(月) 全校朝礼
- 16日(火) 内科検診(3、特)
- 17日(水) 修学旅行前日指導(3、特3)
- 18日(木) 修学旅行始(3、特3)
- 19日(金) 修学旅行(3、特3)
- 20日(土) 修学旅行終(3、特3)
- 22日(月) 修学旅行代休(3、特3)
- 24日(水) 運動会予行、腎臓検診3次
- 25日(木) 避難訓練、腎臓検診3次
- 26日(金) 中P連合総会、腎臓検診3次
- 27日(土) 運動会(総合運動場)、外手小学校庭使用(AM)
- 29日(月) 運動会代休
- 30日(火) 運動会予備日

◎Society(ソサエティ)5.0の情報安全に備えて

これからの社会での情報の危険性に鑑み、中学校段階では、本校は SNS をしないことをルールとしています。しかし、卒業後、高度情報社会の大波を受けることは必至です。そこで、情報安全のための心構えや身構えを、今からしっかりしておく必要があります。次のことに留意しトラブルを防止しましょう。

その1、まぎらわしい言葉を使わない インターネットや SNS は、直接話さないの、相手の意図が伝わりにくい。そのため、普段から言葉を正しく使う習慣を身に付け、十分に気を付けましょう。

その2、文章を考えてから送信する 一時の感情に任せて情報発信をしてしまうと、取り返しがつかなくなる場合があります。文章を送る際には少なくとも読み直しをするなど、『ゆとり』を持ちましょう。

その3、保護者とのルールを作る インターネット、SNS のトラブルは、未成年者だけでは解決できない場合があります。危機回避の点からも、普段から保護者とよく話し合い、しっかりとしたルールを決めましょう。

その4、既読無視されても気にしない 既読無視は、傷付けたり、精神的なストレスにつながる場合があります。しかし、相手にもいろいろな事情があることを頭に入れて冷静に対応していきましょう。以上のことをしっかり考えて、トラブルに巻き込まれないようにするため、正しくインターネットを使う心構えや身構えを養いましょう。
インターネットを使う上でも**人の悪口を言わない・だまされない**ことが肝心。

◎いじめは、いつでも誰にでも起こり得ることを前提とし24時間対応のいじめ電話相談窓口が開設されています。すみだスクールサポートセンター **電話03-3613-0127**です。いじめ問題に関する相談ができます。勇気を出して相談をしてください。さらに、『どんな小さなことでも心配・不安・悩みがある時は一人で悩まず、相談しましょう』「TOKYO ほっとメッセージチャンネル」
(<https://ijime.metro.tokyo.lg.jp/message/>)にも相談できます。